



第22号

発行日 平成30年10月
牛田学区社会福祉協議会
発行責任者 木原 政弘
TEL&FAX 082-227-1952
E-Mail : usita-syakyou@
sky.megaegg.ne.jp

牛田社協 会長あいさつ

木原 政弘



牛田学区の皆様には、いつも牛田社協の組織運営・事業推進にご支援・ご協力をいただき、誠にありがとうございます。

前任・山根康武会長の残任期間である来年5月までの後任会長となりましたので、どうぞよろしくお願い申し上げます。

『おたがいのあいさつではじまる牛田のまちづくり』をキャッチフレーズに平成25年4月に始めた「福祉のまちづくりプラン」の実践も、第一期計画期

間(平成25～29年度)の5カ年間を経過し、第一期の課題等を踏まえ、**第二期プラン(平成30～34年度)**の作成・実行に取り組みます。

牛田に住む全ての人々が『住んで良かった・これからも住み続けたい』と思っていただけるような牛田の町づくりを、町民の皆様方やこれまでも積極的にご協力いただいている広島女学院大学・比治山大学の教職員・学生の皆様方のお知恵やお力をいただきながら、新たに進めて参ります。

本年度の牛田社協の主要事業としては、**監視カメラを増設**します。既設の3台(旧プレススタ牛田店前・牛田旭終点ロータリー・牛田公園)に加え、広島市助成を得て、新たに3台設置します。

また、昨年7月始めました**賛助会員制度(賛助金 企業一口5千円、個人一口1千円、何口でも可)**に、3月末現在で企業3件25口、個人6件16口のご協力をいただいております。本年度新たに設置する**監視カメラの地元負担金や第二期福祉のまちづくりプランなどに、有効活用**させていただきたいと思っております。

これからの牛田の町づくりを進めるためにも、本年度も多くの町内の企業・町民の皆様にご協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。



平成30年度からの新体制

5月24日牛田集会所において、牛田学区社会福祉協議会定例総会が開催され、平成29年度事業報告・決算、

平成30年度事業計画・予算が承認され、前会長の辞任に伴い、後任の役員人事が次の通り決定されました。

新しい 役員体制

■ : 異動役員

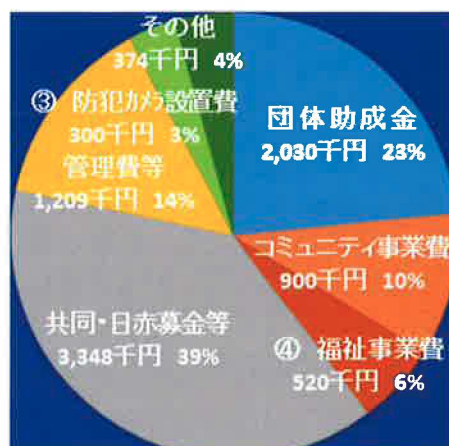
顧問	碓井 法明	会長	木原 政弘	常任理事	諫早 良雄	会計	藤永 潤次
顧問	間所 了	副会長	出来 正己	常任理事	大野 庄次	監査	佐々木 健
顧問	難波 照雄	副会長	谷口 博	常任理事	奥田 洋子	監査	石村 憲子
顧問	山根 康武	—	—	常任理事	松江 利幸	事務局長	藤永 潤次

平成30年度予算の特徴

収入の部 8,681千円



支出の部 8,681千円



収入の部

- ① 賛助会費より繰入額300,000円を計上(平成29年度賛助会費141,000円に、平成30年度見込み額を加え、防犯カメラ設置費として)
- ② 原爆慰霊祭助成金158,000円を増額(雨天時のテント設営費)

支出の部

- (平成29年度決算額に対し大きな増減のあるもの)
- ③ 防犯カメラ3台追加設置費地元負担金として、300,000円を新規計上
 - ④ まちづくり推進事業費を174,350円増額(福祉のまちづくり第二次計画調査検討費を計上)



牛田東 スーパー「ショージ牛田店」前 7月7日(土)午前6時撮影

西日本豪雨災害に遭って

牛田学区自主防災会協議会からのお願い

早めの避難を心掛けよう！

7月初旬の豪雨災害で亡くなった方々にお悔やみ申し上げますとともに、甚大な被害を受けられた皆様には心よりお見舞い申し上げます。

被害と避難状況

この牛田地区におきましては、豪雨による崖崩れ、土砂の流出等はありませんでしたが人的被害は無く、牛田小学校に総世帯数5,125世帯の内34世帯(0.6%) 91名の方が避難されました。

広島市では、全市民の内2%しか避難所に避難しなかったこともあり、市としては避難情報の発令、時期等について検討しているところですが、台風、豪雨はある程度予測のつく自然現象です。

気象庁、広島県、広島市の災害情報をこまめに確認し危険と思ったら早めに避難することが大切です。



気象情報・避難情報

気象庁が発表する**気象情報**には、例えば『大雨・洪水注意報、大雨・洪水警報、特別警報、記録的短時間大雨情報』があります。

広島市が発令する**避難情報**は『避難準備・高齢者等避難開始、避難勧告、避難指示(緊急)』の3種類があります。

①避難準備・高齢者等避難開始の発令(大雨警報発表)

避難の準備をする。高齢者等、避難に時間がかかる人は避難を開始する。

②避難勧告の発令

(土砂災害警戒情報発表)

避難を開始する。

③避難指示(緊急)の発令

(大雨特別警報発表、記録的短時間大雨情報発表)

直ちに避難を開始する。安全な場所まで避難する時間が無い場合、2階以上(崖や川と反対側の部屋)に避難する。

避難の判断

昨年度自主防災会協議会で作成した、「**わが町防災マップ**」を活用して自分の家がどのような区域にあるのかを把握し、避難準備、避難勧告の発令時点での避難行動を習慣づけることに心掛けましょう。

何事も起こらなければ、実践訓練が出来たと思えば良いのです。避難するのは大変だからと避難されない人が土砂災害に巻き込まれることは得てして起こり得ることです。

もし巻き込まれたら、救助、捜索活動に大変な人力がいりますし、費用もかかります。このことをよく考えて早めの避難行動をお願いいたします。

避難

一時避難所の牛田小学校体育館は、避難準備情報発令時点で開設されますが、避難される時は「飲料水、食料、常備薬、着替え等、お持ちの方は寝袋」を持参してください。



また、集会所のある町内は一時避難所として利用出来るように町内会で話し合っておきましょう。

牛田小学校まで距離のある方、歩行困難な方は車で来所は可能です。

避難生活

一時避難場所では生活に必要な物資の提供はありませんが、避難生活が長くなると牛田小学校体育館は**生活避難場所**となり、生活に必要な物資の提供を受けることが出来るようになります。

また、避難所には情報入手の手段がなく、現状把握できないのでテレビが映るようにアンテナ配線を要望しています。出来なければ学区自主防災協議会にて対応したいと思っています。

繰り返しますが、**何もなかったら幸いという気持ちで早めの避難を心掛けて頂きたい**と思います。

(会長 谷口 博)

平成30年度上期の 主なできごとなど！

町民の皆さまや、社協の各団体メンバーのご協力により、社会貢献活動や楽しいイベントなどが繰り広げられました。今後も全町民互いに声を掛け合い、一致団結して住みよい町にしていきたいと思います。

実施日：7日(土)

実施場所：早稲田神社

実施主体：早稲田神社・崇敬会

早稲田神社 勸学祭

小学校への入学は、大きな節目ですが、保護者にとって、環境変化で体調を崩したり、登下校中の事件事故など、色々心配ことがあります。

新一年生が、新しい環境への第一歩を踏み出すに当たり、健

やかな成長と学業成就・交通安全を祈って『勸学祭』が行われました。

今年は、65名(男35名・女30名)の新入生が参加し、お祓いとお守り・撒下品をいただきました。



(木原 政弘)

10日(火)

牛田小学校 牛田小学校入学式

今年は212名のピカピカの新一年生が入学してきました。それぞれの夢や目標に向かって歩み始めています。

PTAとしての願いは、なによりもまず子供たちの安全です。6年間、事故にあったり病気になるような、あるいは事件に

巻き込まれたりしないよう、元気に小学校生活を送ってもらいたいというのが一番です。

そのためには地域のみなさまのお力も必要です。6年間、どうか温かいご支援ご協力をお願いいたします。

(PTA会長 品川 真一)

牛田小学校

校長先生からのお祝いのことば
「みんな仲良く、明るく元気に…」



4月

10日(火)

牛田中学校 牛田中学校入学式

平成30年度第57回入学式が、男性106名、女性92名の198名の新入生を迎え挙行されました。

新入生は保護者が見守る中、緊張しながらも堂々と入場し、新入生代表が「誓いの言葉」を言い、生徒会代表が「歓迎の言

葉」で返しました。

その後、一年生の学級開きがあり、担任の先生からのお話で新一年生の中学生生活がスタートしました。

(PTA会長 能美 和基)

牛田中学校



気持ちも新たに新入生「誓いの言葉」

15日(日)

早稲田神社 早稲田神社 春季例大祭

年三回行われる例大祭の一つで、五穀豊穡・生業繁昌・家内安全の祈願と境内にある広島県史蹟「弥生時代の墳墓」に埋葬された牛田町の祖先の慰霊祭も行われした。

その後、子ども相撲大会が乳幼児から小学校六年生まで学年

別に行われ、64名(男45名・女19名)が参加し、優勝者には賞状や記念品が贈られました。

境内では、福引や各種出店、神楽殿では、ジャズダンス・雅楽巫女舞・和太鼓演奏などの奉納演芸が行われ、多くの参拝者で賑わいました。



気迫のこもった 子ども相撲大会

(木原 政弘)

実施日：22日(日) 実施場所：牛田小学校グラウンド 実施主体：《主催》牛田学区社会福祉協議会・《主管》牛田学区体育協会

第55回牛田町民運動会

4月

牛田学区『春恒例』の8ブロック対抗町民運動会が開催され、17競技に述べ3,001名が参加し、大接戦の末、中チームが19年振り?の優勝を果たしました。

なお、牛田中学校吹奏楽部演奏、牛田成年会太鼓組和太鼓演奏、牛田小学校6年生よさこいソーラン演舞で運動会に花を添えていただきました。

順位	チーム名	得点
優勝	中	146
準優勝	東	141
第3位	南	135
第4位	旭	100
第5位	本町B	96
第6位	本町C	94
第7位	本町A	81
第8位	早稲田	21
応援団特別賞	本町B	
(会長 木原 政弘)		



堂々の入場行進



チビッコのボール運びリレー



ジジ・ババと孫による玉入れ 手に汗握る 男子リレー



19日(土)・20日(日) 牛田公民館 牛田公民館ふるさとまつり実行委員会・牛田公民館

第29回牛田公民館ふるさとまつり

5月

このふるさとまつりは、平成元年5月の開館以来、毎年開催されています。

公民館で活動されているグループは、日頃の学習成果をステージや作品展示により地域の方々に披露されました。

また、地域団体やPTA等による飲み食い広場、チャレンジ広場、バザーなどでまつりが一層盛り上がり、2日間で約8,800人の来場があり、地域住民のふれあい、交流が深まりました。

(館長 金山 薫)



作品展示



グループ活動成果発表

19日(火)

牛田小学校体育館

牛田小学校・牛田社協子ども福祉教育部会

牛田小学校見守り隊と児童との集い

牛田小学校児童の登下校見守り活動を行っている『ボランティアと牛田小全児童との集い』が、同小体育館で実施され、児童の皆さんからは、日頃の見守り活動への感謝の気持ちを沢山いただき、その後、全校児童による「こども110番の家(144か所)」の確認作業が行われました。

現在、ボランティア登録者は74名(当日参加者：14名)で、登下校時に通学路を中心に声掛け・見守り活動を実施していますが、牛田学区内でも不審者情報や交通事故遭遇など後を絶ちません。ボランティアへの協力可能な方は、是非ご一報ください。

事務局：090-9735-6896

いつもありがとうございます。体調に気を付けて活動を続けてください。



(見守り隊事務局 木原 政弘)

6月

23日(土)

牛田中学校グラウンド

牛田中学校

牛田中学校体育祭

天候が心配されましたが小雨の中開催されました。全学年が、赤団・青団に分かれ「共に挑もう 元気100倍 牛田っ子」の知-ガンの下、全力のパフォーマンスを発揮していました。

また、恒例となっている

盆踊りも、一年生、牛田の女性会の皆様、牛田っ子音頭組の皆様とPTAと一緒に、おふくろ太鼓と牛田っ子音頭を踊りました。

得点結果は、接戦で青団が勝ちました。

(PTA会長 能美 和基)



全員リレー



綱引き

実施日：14日(土)・15日(日)

実施場所：牛田ほおずき通り

実施主体：牛田商店街振興組合

Come Back to Ushita

第25回牛田ほおずき祭り

ほおずき売場



地域の発展・活性化を願って開催されるほおずき祭りも25回を迎えました。今年は、豪雨災害から1週間後ということで、心痛め大変迷った末に、

「テーマ：Come Back to Ushita」のもとに開催を決められたとのこと。

ステージでは、歌やダンス・演奏が行われ、「牛田の歴史と文化を生かしたまちづくりの会」のジャポ紙芝居「二又土手ものがたり」で、牛田を水害から守ってくれた二人のご先祖様への感謝の気持ちを伝えました。

歩行者天国になったほおずき

通りでは、ほおずきの販売や夜店が並び、例年のように楽しみました。

売り上げの一部と来場いただいた皆さんからの義援金87,432円を中国新聞社を通して被災された皆様に届けました。ご協力

ありがとうございました。(広報委員 奥田 洋子)



人であふれかえる ほおずき通り



今は珍しいチンドン屋



比治山大 プラス演奏



太鼓組 演舞

15日(日)

新牛田公園・牛田中学校区内

牛田中学校区ふれあい活動推進協議会

牛田中学校区地域美化活動

未就学児、牛田・牛田新町小児童、牛田中学生、市商高校生徒、各学校PTA、地域の方々が一つになって、地域の美化活動を通し、美しい心の育みと美しい町づくりに取り組みました。

早朝から総勢500名が、汗をかきつつ、広範囲にわたり、空き缶・ゴミ拾いをしながら、危険な場所等を把握し、安全確保に努めました。

(会長 辻岡 真須美)

一杯ゴミ拾ったよ！
綺麗になったねえ～



1日(水)

牛田公園

牛田・牛田新町・早稲田学区社会福祉協議会

牛田地区原爆死没者追悼式典



牛田公園(牛田中二丁目)の原爆死没者慰霊碑前で三学区合同の原爆死没者追悼式典が行われました。

参加者全員で黙とうした後、詩吟「原爆女児像に^{おもい}懐有り」を関西吟詩文化協会広島博貞会と小学生の皆さんと一緒に奉納しました。



核のない平和な世界への願いを込めて、三学

区の小中学校児童生徒の皆さんによる折り鶴の奉納と、最後に参加者全員で献花しました。



(広報委員 奥田 洋子)

11日(土)

京橋川・牛田大橋上流域

牛田杜協・子ども福祉教育部会

京橋川で遊ぼう

子どもの居場所づくりの一環として毎月第2土曜日に実施している『牛田小学校で遊ぼう』を夏休み期間中の8月は、昨年

に引き続き、「京橋川で遊ぼう」ということで、牛田大橋上流域で、川遊びを楽しみました。

者は30名(子ども12名・大人18名 ※運営役員を含む。)と、何時もの小学校で遊ぼうより少人数でしたが、ゴムボート・舟に乗ったり、かや小魚捕りなど、酷暑により全面中止となったプール開放の代わりに水遊びを存分に楽しみました。

川の水は、冷たくて
気持ちイイ～！



(会長 木原 政弘)

実施日：18日(土)

実施場所：牛田小学校

実施主体：牛田小学校PTA

牛田小学校ピカピカ大作戦

8月

夏休み中に学校をきれいにしようとしてピカピカ大作戦を開催し、約200名の保護者・児童・教職員が参加しました。

米国などでは掃除は業者に頼むのに、日本ではなぜ自分たちで掃除をするのか?を考えながら作業してもらいました。

答えはそれぞれです。

でも掃除は身の回りをきれいにする習慣、環境整備であり、それは社会人になっても大切なことです。

こうした活動を通じて、自分の意思で掃除をする習慣を身につけてほしいと思います。

日本では、なぜ自分たちで掃除するのでしょうか?



(会長 品川 真一)

『賛助会員』を募集しています！！

牛田学区社会福祉協議会では、牛田のまちがより住みよいまち、いつまでも住み続けたいまち、そして生き生きと安心して暮らせるまちとなるよう、日々努力し活動しています。

牛田のまちづくり・福祉活動等を継続するための財源確保に向け、引き続き平成30年度の「賛助会員」を募集しておりますので、ご協力いただきますよう、よろしくお願いします。

個人会員：一口1,000円 団体・企業会員：一口5,000円

平成29年度賛助会員ご入会ありがとうございました。(個人:16口、団体企業:25口) [敬称略:五十音順]

個人 黒瀬 将司、難波 照雄、福本 秀雄、藤井 康之、藤永 潤次、山根 康武

団体・企業 岡田工務店、はりきゅう福朗鍼灸院、広島光明学園



平成30年10月～12月 行事予定

月日(曜日)	行 事	団 体 名	場 所 ・ 時 間
10月 6日(土)	小学校で遊ぼう	福祉のまちづくり・こども福祉教育部会	牛田小学校 9:00～
8日(月)	新体力テスト	体育協会、東区スポーツセンター	東区スポーツセンター 9:00～
13日(土)	牛田小学校運動会	牛田小学校	牛田小学校 9:00～
20日(土)	東区青少年健全育成大会(子どもたちの声を聴く会)	青少年健全育成連絡協議会	東区民文化センター 10:00～
20・21日	早稲田神社秋季例大祭・秋祭り	早稲田神社・各町内祭り実行委員会等	早稲田神社、牛田町内
11月 中	七五三祭り	早稲田神社	早稲田神社
4日(日)	牛田三学区青少協三代交流ベタソク大会	牛田三学区青少年健全育成連絡協議会	牛田小学校 9:00～
10日(土)	小学校で遊ぼう	福祉のまちづくり・こども福祉教育部会	牛田小学校 9:00～
23日(土)	一人暮らし熟年者の集い	老人クラブ連合会	牛田集会所 10:00～
25日(日)	第6回牛田山ぐるっとハイキング	東区役所、東区スポーツセンター、牛田公民館、牛田体協	新牛田公園 9:00～
12月 1日(土)	減らそう犯罪東区民大会	防犯連絡協議会	東区民文化センター 10:00～
2日(日)	町内一斉清掃	公衆衛生協議会	牛田町内 9:00～
8日(土)	小学校で遊ぼう	福祉のまちづくり・こども福祉教育部会	牛田小学校 9:00～
9日(日)	牛田草親善ソフトボール大会	牛田連合成年会、牛田体協	女学院大グラウンド 9:00～
16日(日)	東区ニュースポーツ(室内雪合戦)交流会	体育協会、東区スポーツセンター	東区スポーツセンター 9:00～
23日(日)	三代交流餅つき大会	体協、老人会、青少協、子ども会育成協	牛田小学校 9:00～
28日(金)	防災・防犯年末特別警戒	自主防災協議会、防犯連絡協議会	牛田町内 20:00～
31日(月)	早稲田神社除夜祭	早稲田神社	早稲田神社

※子育てにこにこ広場牛田、子育てモーモー広場、いきいきサロン・ひなたぼっこ、牛田学区地域文庫貸出は、通常通り開催しています。

編集後記 「社協だより第22号」をお届けします。年間4回の季刊発行としたいのですが、編集委員会の実施等なかなかスムーズに行えず、前21号から6か月が経過し、ようやく第22号をお届けすることができました。

今回は、前号以降の牛田町内での行事の様子などを中心とした紙面となっています。お住まいの方に、是非、地元・牛田への関心を深めていただく材料となれと思っています。これらの記事が地域の皆様方や学区内の町内会・学区団体の新たな地域づくりの参考となれと思います。

『牛田の情報誌』として親しんでいただき、牛田学区のまちづくりにより関心を持って頂けるよう、社協構成団体に選任いただいた広報委員の皆様方と共に、頑張りたいと思いますので、今後ともよろしくお願いします。

ご意見・投稿・お問い合わせは、
社協事務局へお願いします。

☎ 227-1952

(月～金午前中)

俳句、イラスト、写真など、皆さんの投稿を募集しています。